

HEART

株主のみなさまへ

第34期事業報告書(平成17年4月1日~平成18年3月31日)



NEXT

Victoria

Victoria Golf

L-Breath
feel the earth, open air sports

XEBIO
ゼビオ株式会社
XEBIO CO.,LTD.

HEART

C O N T E N T S

株主の皆様へ	①
特集 X10PROJECT 中期3ヶ年経営計画	③
ゼビオニュース（新店ニュース）	⑤
ゼビオニュース（トピックス）	⑥
連結財務諸表	⑦
個別財務諸表（要約）	⑩
株式の状況	⑪
会社の概要・店舗分布状況	⑫
店舗一覧	⑬

【株主の皆様へ】

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援、ご指導を賜りありがたく厚く御礼申し上げます。当社第34期決算期（平成17年4月1日から平成18年3月31日まで）の営業の概況についてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、原油価格高騰が続いておりますが、企業収益の改善による設備投資の増加等から景気は回復基調で推移いたしました。安定した消費者物価指数が継続する見込みなどからデフレ克服のために導入された量的緩和政策の解除も行われました。



ゼビオ株式会社 代表取締役社長

諸橋 友良

Tomoyoshi Morohashi

小売業界におきましても、出店が続くなかで大型店の郊外出店を規制する「まちづくり三法」の改正の動きもあり、大型商業施設の駆け込み出店や既存店舗のリニューアルが活発化するなど競争がますます激しくなっております。

このような中で当社グループは、株式会社ヴィクトリアの子会社化、メンズ・メディア事業の営業譲渡など、コア事業であ

次期の見通し

（単位：百万円）

連結	売上高	経常利益	当期純利益
平成19年3月期予測	138,988	12,237	7,567
平成18年3月期実績	121,048	11,112	6,996
前期比	114.8%	110.1%	108.2%

個別	売上高	経常利益	当期純利益
平成19年3月期予測	108,290	10,010	5,424
平成18年3月期実績	103,558	9,596	5,424
前期比	104.6%	104.3%	100.0%

次期の見通しにつきましては、原油高、金利上昇による影響も懸念されるなかで景気は回復傾向にあるとみられるものの、スポーツアパレルについては業態を超えた販売チャネルの拡がりが見られ、小売業間の競争が一層激しさを増しております。当社グループとしては、競技者層やスポーツイベント等の盛り上がりによる需要や健康志向に敏感なシニア層に提案を強化しながら、スポーツ専門店にしかないMD（マーチャライジング）により差別化を図り、スポーツシューズからウェア、グッズをエントリーモデルから上級者モデルまで幅広く品揃えすることで収益力の拡大を推進してまいります。

るスポーツ事業への選択と集中を行うことにより収益力の強化を推進いたしました。また、平成21年3月期を最終年度とする中期経営計画「X10PROJECT」を策定し、①商品効率、粗利率の改善、②坪売上高の拡大、③ロジスティクスの改善などの重点施策を掲げ、営業利益率10%を目指してスタートいたしました。下期から連結業績に組み入れた株式会社ヴィクトリアは、債務の株式化による増資を行い財務体質の健全化を図るとともに店舗の営業強化を進め、主力の首都圏エリアでの業績は順調に推移いたしました。

当社グループは、「スポーツの殿堂」をテーマにしたスポーツへの夢や憧れを体感できる楽しめる売場作りを継続して推進し、アスリートや健康志向のライフスタイルに対応できる商品の提案を行ってまいりました。スポーツメーカーとの取り組みを強化する中で、協働企画商品の充実を図り、品揃えの強化と物流のリードタイムを短縮し販売機会ロスの削減に努めてまいりました。加えて、ゴルフのスイング診断機や野球用品の加工機器などの充実や商品知識、メンテナンス技術の講習会の定期開催などを行い、お客様満足度向上を推進してまいりました。

また、学生専用のクラブ活動応援カードとしてプレイヤーズIDカードを新たに導入し、学生需要の取り込みを図りました。これらの取り組みにより当社グループのスポーツ事業は、

野球をはじめ高機能商品や上級モデルなどの品揃えを強化している競技スポーツ用品・用具部門の売上高では前期比115.4%となり順調な動きとなりました。

また、ゴルフ用品・用具部門の売上高は、景気回復を背景に平成20年からの高反発クラブの規制による買い替えや女子プロゴルファーの活躍、ゴルフプレー料金の低下傾向などによる需要拡大や株式会社ヴィクトリアの連結もあり前期比176.0%となりました。ウィンター用品・用具部門は、寒気と降雪によりスキー、スノーボードや防寒ウェアが好調な動きとなりました。

以上により、スポーツ用品・用具の売上高は、前期比131.9%となりました。

ネクスト事業部門は、平成17年4月に自由が丘の旗艦店ならびに平成18年3月にグランベリーモール南町田店の移転新設などを行いました。ニューベーシックをコンセプトにSPAブランド「ネクスト」の浸透を図り、メンバーズ会員の拡大による新規顧客の増加とロイヤルカスタマーの拡大を進めてまいりました。これらの結果、ネクスト事業部門の売上高は、前期比113.9%となりました。

皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

コーポレート・ガバナンスに対する基本的な考え方

当社は、企業の経営環境が大きく変化し、従来型の経営手法ではグローバル化した環境変化には対応できない中、継続的に企業価値を高めていくためには、コーポレート・ガバナンスが重要な経営課題であり、また、企業活動を牽制する仕組みであると認識しております。

このような中で、当社は平成12年から経営組織の改革を継続的に実施し、コーポレート・ガバナンスの強化を進めております。

会社法及び会社法施行規則に基づく、業務の適正を確保するための体制に関する取締役会決議は右記の通りであります。

■取締役・使用人の職務執行が法令・定款に適合することを確保するための体制

■取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する事項

■損失の危機の管理に関する規定その他の体制

■取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

■当会社及び子会社からなる企業集団における業務の適正を確保するための体制

■監査役会がその補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する体制ならびにその使用人の取締役からの独立に関する事項

■取締役および使用人が監査役会に報告するための体制その他の監査役会への報告に関する体制

■その他監査役会の監査が実効的に行われることを確保するための体制

特集 X10PROJECT

株式会社ヴィクトリアのグループ化、メンズ・メディア事業の売却により、長期経営計画「価値創造プロジェクト2006」における「スポーツ事業への選択と集中」を完了いたしました。今期以降の3年間を、更なる飛躍のための成長構造を構築する期間と位置づけ、変化の激しい経営環境の中で、「お客様の信頼と満足の向上」を共通の価値観として、質を伴った業容拡大を図り、X10(エックステン)PROJECTを始動し、スポーツ業界におけるオンリーワン企業を目指してまいります。

<企業理念>

公正な競争原理のもと、良質な人材、資金、組織を作り、“お客様第一主義”に基づいた事業活動を通じて、社会貢献を果たしていくこと

<経営の基本方針>

- 一、量的指標ではなく、質的指標としての数値目標を設定します。
- 一、ナンバーワンではなく、オンリーワン企業として事業の質的拡大を図ります。
- 一、株主様、お客様、お取引様、従業員、地域社会それぞれにオンリーワンとして認識していただける企業を目指します。

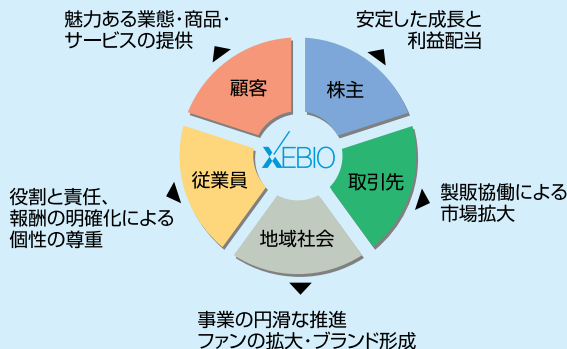
連結業績定量目標 (2009年3月期)

市場シェア 10%

営業利益率 10%

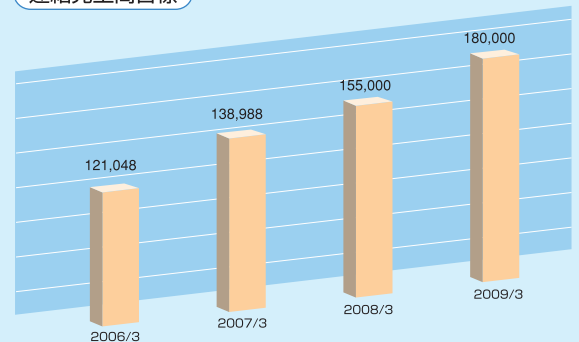
連結純利益高 100億円

上記を達成し、スポーツ業界における「オンリーワン企業」として更なる飛躍を目指します。



連結売上高目標

(単位:百万円)



I 商品効率改善

お客様が常に鮮度の高い商品を求めているという視点に立ち、豊富な品揃えを堅持しながらも、システム、ロジスティクスの改善と併せ、出来るだけ短い商品調達における仕組みの整備を行ってまいります。

II 坪売上高の拡大

52週MDについては、売場、商品、販促の連動に様々な改善を加えながら、地域的时候やイベントに併せて、お客様のご要望に応えられる鮮度の高い商品の提供を行ってまいります。

III 粗利率の改善

子会社ヴィクトリアとのグループ全体のバイイングパワーと販売情報を最大限に活用し、仕入先様との協業を深耕しながら、WIN-WINの関係構築いたします。

また、プロパー消化率向上による値下げロスを減減させるために、商品の早期投入とともに、新商品を出来るだけ早い時期に売り切るための販売員の教育を積極的に行い、販売員の接客技術の向上に努めております。

XEBIO

Victoria

グループシナジーを活かした仕入強化
販売情報の共有
人材交流による販売力強化

IV ロジスティクスの最適化

「金曜日営業開始時点の陳列棚卸商品欠品率0%」を目指しているロジスティクスの改善として、自社物流センターからのデイレリーバリーによる商品補充、納品精度の高い仕入先様から店舗へのノー検品条件での店舗直送の拡大などリードタイム短縮とコスト圧縮の両面から推進しております。

V 顧客シェアの最大化

当グループカード会員約230万人に対する ONE TO ONE の情報発信を通じて、お客様の再来店とお買い上げを喚起するとともに、学生から一般、シニア世代までの生涯顧客化を推進しております。

VI NEXT事業の拡大

ライセンス商品の強化につきましては、イギリスサイズから日本サイズへの転換は勿論、イギリスNEXT社との定期的な情報交換によりトレンドを共有し、日本型MDを確立いたします。また、約32万人のNEXTカード会員の入会促進とメルマガ・DMIによるロイヤルカスタマー化を進めております。

VII 出店戦略

スポーツ事業については、1,000坪タイプのスポーツ大型店を、スクラップ&ビルドを含めて、今期も含めた3年間で30～40店舗ほど出店する計画であります。

NEXT事業については、都心におけるフラッグシップ店舗の出店を検討すると同時に、RSCへの出店も進めてまいります。

VIII ヴィクトリアの再生

全月・全店黒字化、商品回転の向上により、資金効率を上げ、自己資金運用すると共に戦略投資資金を作り上げることを今期の方針として、

- ・一般スポーツの強化
- ・ゼビオとの相乗効果による粗利率改善
- ・システム統合に伴う本社機能の効率化
- ・クラブドッグ(販売手法から売場演出までを体系化)全店導入によるゴルフ用品販売の強化
- ・ECサイトの開設(エルプレス)

を掲げ、ヴィクトリアの3業態(ゴルフ・アウトドア・総合スポーツ)の持つブランド価値を店舗ロケーション毎に最大限に追求した事業展開を行ってまいります。

●約1,200坪の売場面積を誇る スーパースポーツゼビオ青森中央店

約1,200坪の売場面積を誇る郊外型の大型スポーツ専門店「スーパースポーツゼビオ」が青森市内の各種大型専門店集積地区にオープン。青森県内3店舗目の出店となります。ウインター用品は冬季最大で約300坪を展開し、学校授業への対応や、競技者層までの幅広い品揃えをいたします。

インショップ型のゴルフ店「G・O・1」では、当該地区ナンバーワンの売り場面積、品揃えで、試打室、工房を完備し、店内に陳列されているウッド・アイアン・パターは全品試打可能となっております。

当社主力アイテムである競技用品の充実を図り、初心者から上級者まで全てのお客様に対応できる品揃えとなっております。特に、「卓球アイテム」に関しては、シューズ、ラケット、ウェア、様々な小物まで豊富に取り揃えているだけでなく、ラケットを試打するスペースを設け、実際にボールを打ってからお買い上げいただくことができます。

スーパースポーツゼビオ青森中央店

【住所】青森県青森市東大野2丁目12番1号

【電話】017-762-1755

【営業時間】10:00～21:00



●北海道内13店舗目の ゼビオスポーツ アリオ札幌店

札幌市内5店舗目のスポーツ店舗で、イトーヨーカドーの大型ショッピングセンター「アリオ」への2店舗目の出店となります。「アリオ札幌」は物販から飲食まで合計111店舗の有力専門店が出店する札幌市内でも最大級の複合商業施設であり、非常にお客様の来店が多く見込めるSCとなっております。

同店の売場面積は約250坪と1,000坪が標準の「スーパースポーツゼビオ」と比較すると小さな店舗ですが、商品構成は厳選されており、店内にない商品も市内の4つの大型店舗から取り寄せが可能です。当社主力アイテムである競技用品を中心に、スポーツアパレル、タウンシューズの品揃えの充実を図っております。特にサッカーシューズについては、新入生をターゲットとした初級・中級モデルから高校生の部活動対応の上級モデルまで幅広く商品を揃えております。

ゼビオスポーツ アリオ札幌店

【住所】北海道札幌市東区北7条東9丁目2番20号

【電話】011-743-9211

【営業時間】10:00～21:00



●NEXTグランベリーモール南町田店 「オアシススクエア」へ増床移転

グランベリーモールの「アウトレットゾーン」から新たにオープンする「オアシススクエア」に移転することによって、新商品や人気商品を中心とした商品構成に変わります。また、知名度が高く、集客力のあるオープンモールへ出店することでNEXTブランドの価値を高められる環境が広がります。

今回の出店は、シネマコンプレックス(映画館)やフードコロシアム、服飾店などが立ち並び、地域住民注目のショッピングモール「オアシススクエア」への出店となります。

その中でNEXTは、英国生まれの「ニューベーシック」をコンセプトに、オリジナルデザインの商品をレディースから、メンズ、キッズとオールアイテム取り揃え、幅広いお客様を対象にしています。店内装飾、商品構成など「新しいNEXT」をご提供いたします。

NEXTグランベリーモール南町田店

【住所】東京都町田市鶴間3丁目4番1号

【電話】042-788-3461

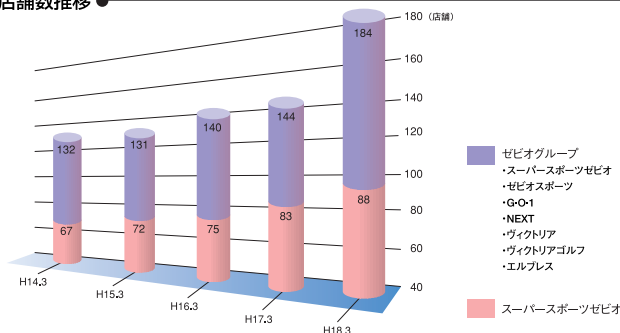
【営業時間】10:00～20:00



第34期新規店舗●

- 平成17年 4月 NEXT 自由ヶ丘店 (増床移転)
- 平成17年 4月 スーパースポーツゼビオ アリオ蘇我店
- 平成17年 4月 スーパースポーツゼビオ 大分店
- 平成17年 5月 スーパースポーツゼビオ 多摩境店
- 平成17年 6月 スーパースポーツゼビオ ゆめタウン八代店
- 平成17年10月 NEXT BABY自由ヶ丘店
- 平成17年11月 ヴィクトリア Viento店
- 平成17年11月 スーパースポーツゼビオ 青森中央店
- 平成17年11月 ゼビオスポーツ アリオ札幌店
- 平成18年 3月 NEXT グランベリーモール南町田店 (増床移転)

店舗数推移●



●ウインタースポーツ振興とスケート競技の底辺拡大を図り ゼビオチャリティアイスフェスティバル in FUKUSHIMA開催

4月2日(日)、南東北地域におけるウインタースポーツ振興と地域スポーツの育成を社会貢献の一環として、「ゼビオアイスフェスティバルチャリティin FUKUSHIMA」というチャリティイベントを福島県磐梯熱海アイスアリーナにて開催しました。

このイベントは一人でも多くの方にスポーツの楽しさを知っていただくために、アイスホッケー協会、郡山市、ゼビオのコラボレーションで行いました。

開催当日は、ジュニアや地元福島県郡山市出身の本田武史プロによるフィギュアスケート、アイスホッケーのチャリティーマッチ、日光神戸アイスバックスの選手による、地元小・中学生へのアイスホッケークリニックを主として行いました。

また本イベントは社会貢献活動の一環として催しましたため、会場内に「スポーツ振興事業への募金」と「大会記念グッズ」販売による収益を郡山体育協会へ寄付いたしました。



ゼビオチャリティアイスフェスティバル in FUKUSHIMA データ

【来場者数】855名

【募金】199,193円

【ボランティアスタッフ】65名

【参加プレーヤー】57名

【ホッケークリニック参加者】50名

●産学連携市民講座「福島大学ビジネスアカデミー」を 福島大学と共同で開催

平成17年よりスタートしました福島大学経済学部経営学類大学院経済学研究科との産学連携市民講座「福島大学ビジネスアカデミー」は、平成18年5月27日の開講で4回目を迎えております。

これは大学と企業という新しい形での産学連携を目指し、新しいビジネスモデルの構築や、ビジネスマンの育成を目的として、福島大学と共同で開催しているものであります。

講義内容については、福島大学の教授陣が最新の経営理論を、当社をはじめとする活きたビジネス事例をベースとして、わかりやすく解説し、実践に生かせるビジネス知識・スキルの習得を目標としております。広く地域の皆様に講義を公開し、『学びの場』を提供するとともに、地域経済の活性化につなげていきたいと考えております。

今回は内容を一新した実践型ワークショップスタイルでの開講となり、ワークショップに学生を参加させることで、学生に実際のビジネスに触れる機会を作り、実践的な知識を得ることで地域経済の発展を担う人材育成を図る予定でございます。今回、学生の参加者を増やすことを目的として、地元大学生へ当社からの奨学金の交付(10名)を行っております。



Imagine it, then make it real.
それを夢で終わらせるな。

fbc 2006年度産学連携市民講座
福島大学ビジネスアカデミー
「実現するビジネス・プランニング」

5/27(土)開講 福島大学教員による講義+ワークショップ

第1回「福島大学ビジネスアカデミーの概要」
第2回「企業プランニングの基礎知識の習得」
第3回「地域的なマーケティング計画」
第4回「地域経済の活性化による地域活性化」
第5回「企業プランニング」

会場：郡山駅前ビルディング・A1F・福島大学会館3F研修室C444
申込資格：学生、社会人、市民
申込期間：05/09～05/16
定員：40名
定額による先着順となります

日時：全講「同じ心で同じ夢」で
福島大学ビジネスアカデミー 研究員 渡辺アツシ(アツシ)氏(月一食 10-15時)
〒980-0909 福島県郡山11番地 電話：024-648-0429
Eメール：y3@fbc.fukushima-u.ac.jp
Web: <http://to.meti.ac.ukush-ma.ac.jp/fbc06/>

XEBIO
株式会社

(単位:百万円)

連結貸借対照表

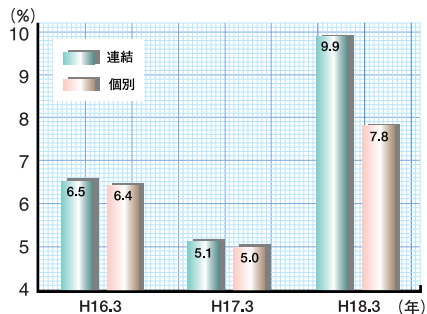
	当期	前期
	(平成18年3月31日)	(平成17年3月31日)
資産の部		
流動資産	70,429	54,825
現金及び預金	35,029	28,904
受取手形及び売掛金	2,651	1,817
有価証券	499	499
たな卸資産	30,034	21,913
繰延税金資産	820	720
その他	1,402	971
貸倒引当金	△ 9	△ 0
固定資産	46,676	40,928
有形固定資産	19,397	17,865
建物及び構築物	10,240	9,111
土地	7,536	7,208
建設仮勘定	29	366
その他	1,591	1,179
無形固定資産	835	293
投資その他の資産	26,443	22,769
投資有価証券	1,452	687
長期貸付金	135	82
繰延税金資産	1,780	2,017
差入保証金	10,015	9,681
敷金	9,745	7,044
賃貸不動産	1,186	1,192
その他	2,628	2,683
貸倒引当金	△ 500	△ 619
資産合計	117,106	95,754

(単位:百万円)

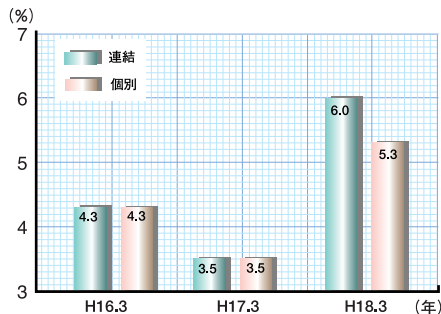
連結貸借対照表

	当期	前期
	(平成18年3月31日)	(平成17年3月31日)
負債の部		
流動負債	36,794	25,969
支払手形・支払信託及び買掛金	28,696	20,950
短期借入金	155	—
1年内返済長期借入金	28	—
未払法人税等	2,250	1,824
賞与引当金	535	455
ポイントサービス引当金	1,646	656
その他	3,482	2,082
固定負債	7,392	1,974
長期借入金	43	—
繰延税金負債	116	116
退職給付引当金	1,324	1,166
役員退職慰労引当金	57	46
事業再構築引当金	1,230	—
連結調整勘定	3,890	—
その他	729	644
負債合計	44,186	27,943
資本の部		
資本金	15,935	15,935
資本剰余金	16,086	15,999
利益剰余金	44,527	38,687
その他有価証券評価差額金	365	203
自己株式	△ 3,995	△ 3,014
資本合計	72,919	67,811
負債・資本合計	117,106	95,754

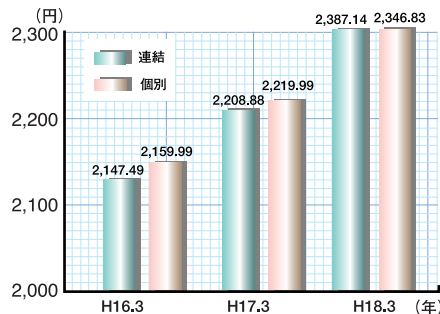
株主資本当期純利益率 (ROE)



総資本当期純利益率 (ROA)



1株当たり株主資本



連結財務諸表

(単位:百万円)

連結損益計算書

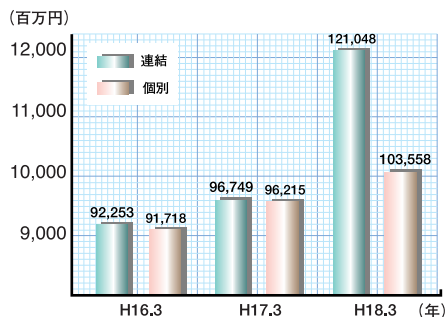
	当期	前期
	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
売上高	121,048	96,749
売上原価	77,747	61,434
売上総利益	43,301	35,314
販売費及び一般管理費	33,061	26,980
営業利益	10,239	8,334
営業外収益	1,754	1,346
受取利息	133	112
受取配当金	8	4
為替差益	192	139
不動産賃貸収入	954	954
連結調整勘定償却	301	—
その他	163	134
営業外費用	881	901
支払利息	2	—
不動産賃貸費用	864	889
その他	13	11
経常利益	11,112	8,779
特別利益	386	390
貸倒引当金戻入益	53	279
預り保証金解約益	4	3
保険金収入	4	—
事業整理損失引当金戻入益	—	106
事業再構築引当金戻入益	155	—
営業譲渡益	121	—
閉店損失戻入益	45	—
特別損失	579	3,346
固定資産除却損	89	66
投資有価証券売却損	—	6
敷金・保証金解約損	60	2
退職給付引当金繰入額	—	82
減損損失	273	3,108
割増退職金	75	—
閉店損失	58	—
その他	22	81
税金等調整前当期純利益	10,919	5,823
法人税・住民税及び事業税	3,895	3,543
法人税等調整額	27	△1,112
当期純利益	6,996	3,392

(単位:百万円)

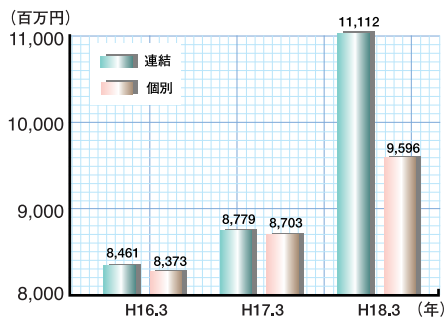
連結剰余金計算書

	当期	前期
	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	15,999	15,915
資本剰余金増加高		
自己株式処分差益	87	83
資本剰余金期末残高	16,086	15,999
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	38,687	36,396
利益剰余金増加高		
当期純利益	6,996	3,392
利益剰余金減少高		
配当金	1,147	1,092
役員賞与	9	9
利益剰余金期末残高	44,527	38,687

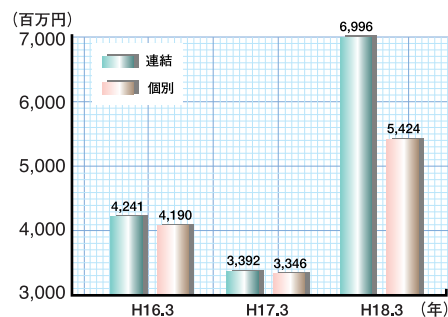
売上高



経常利益



当期純利益



(単位:百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書

	当 期	前 期
	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,919	5,823
減価償却費	1,906	1,598
減損損失	273	3,108
連結調整勘定償却額	△ 301	—
貸倒引当金の増減額(減少:△)	△ 119	△ 279
賞与引当金の増減額(減少:△)	55	△ 3
ポイントサービス引当金の増減額(減少:△)	△ 2	105
退職給付引当金の増加額	157	359
役員退職慰労引当金の増減額(減少:△)	10	△ 1
受取利息及び受取配当金	△ 142	△ 117
災害損失	1	81
支払利息	2	—
為替差損益	△ 158	△ 125
固定資産除売却損	89	66
営業譲渡益	△ 121	—
売上債権の増加額	△ 167	△ 65
たな卸資産の増加額	△ 693	△ 3,115
仕入債務の増減額(減少:△)	2,637	△ 2,773
未払消費税等の増減額(減少:△)	334	△ 454
役員賞与の支払額	△ 9	△ 9
その他	649	△ 28
小計	15,333	4,169
利息及び配当金の受取額	55	34
利息の支払額	△ 3	—
災害による損失支払額	△ 1	△ 46
災害による保険金収入	4	27
法人税等の支払額	△ 3,434	△ 4,293
営業活動による キャッシュ・フロー	11,953	△ 109

(単位:百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書

	当 期	前 期
	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
投資活動による キャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△ 1,000	△ 2,000
定期預金の払戻による収入	2,500	2,000
有価証券の売買等による収支(純額)	—	1,000
有形固定資産の取得による支出	△ 3,149	△ 1,843
有形固定資産の除却による支出	△ 32	△ 15
無形固定資産の取得による支出	△ 578	△ 71
投資有価証券の取得による支出	△ 492	—
投資有価証券の売却による収入	—	5
敷金・保証金の差入による支出	△ 658	△ 1,678
敷金・保証金の返還による収入	1,539	937
預り保証金の受入による収入	38	17
預り保証金の返還による支出	△ 120	△ 45
連結範囲の変更を伴う新規連結子会社の取得による支出	△ 2,199	—
営業譲渡による収入	1,871	—
その他	3	△ 31
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,278	△ 1,724
財務活動による キャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△ 16	—
自己株式の取得による支出	△ 1,411	△ 1,490
自己株式の売却による収入	518	492
配当金の支払額	△ 1,147	△ 1,092
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 2,057	△ 2,090
現金及び現金同等物に係る 換算差額	7	△ 30
現金及び現金同等物の 増減額(減少:△)	7,625	△ 3,954
現金及び現金同等物の 期首残高	26,904	30,859
現金及び現金同等物の 期末残高	34,529	26,904

(単位:百万円)

貸借対照表	当 期	前 期
	(平成18年3月31日)	(平成17年3月31日)
資産の部		
流動資産	58,145	54,724
現金及び預金	30,955	28,781
売掛金	1,940	1,812
有価証券	499	499
商品	23,005	21,911
前払費用	509	515
繰延税金資産	810	712
未収金	147	195
その他	277	296
貸倒引当金	△ 0	△ 0
固定資産	43,431	41,154
有形固定資産	17,209	16,904
建物	8,293	8,154
構築物	455	495
車両運搬具	3	6
器具備品	1,379	1,161
土地	7,047	6,719
建設仮勘定	29	366
無形固定資産	506	293
投資その他の資産	25,716	23,956
投資有価証券	1,451	686
関係会社株式	2,739	308
長期貸付金	77	82
関係会社長期貸付金	1,522	1,508
長期前払費用	892	971
繰延税金資産	1,867	2,016
差入保証金	8,730	9,681
敷金	6,847	7,044
賃貸不動産	1,625	1,656
その他	511	621
貸倒引当金	△ 550	△ 619
資産合計	101,577	95,879

(単位:百万円)

利益処分	当 期	前 期
	(平成18年6月29日)	(平成17年6月29日)
当期末処分利益	5,843	3,876
利益処分額	4,898	2,922
配当金	687	613
役員賞与金	11	9
(うち監査役賞与金)	(2)	(2)
任意積立金		
別途積立金	4,200	2,300
次期繰越利益	944	953

(単位:百万円)

貸借対照表	当 期	前 期
	(平成18年3月31日)	(平成17年3月31日)
負債の部		
流動負債	27,949	25,901
支払手形	2,504	2,337
支払信託	12,883	12,906
買掛金	6,967	5,693
未払金	1,701	1,154
未払法人税等	2,170	1,809
預り金	198	185
前受収益	65	73
賞与引当金	424	441
ポイントサービス引当金	709	656
設備支払手形	2	377
その他	321	265
固定負債	1,938	1,825
退職給付引当金	1,321	1,164
役員退職慰労引当金	57	46
預り保証金	470	538
その他	88	75
負債合計	29,888	27,726
資本の部		
資本金	15,935	15,935
資本剰余金	16,086	15,999
利益剰余金	43,296	39,028
利益準備金	802	802
任意積立金	36,650	34,350
当期末処分利益	5,843	3,876
その他有価証券評価差額金	365	203
自己株式	△ 3,995	△ 3,014
資本合計	71,688	68,152
負債・資本合計	101,577	95,879

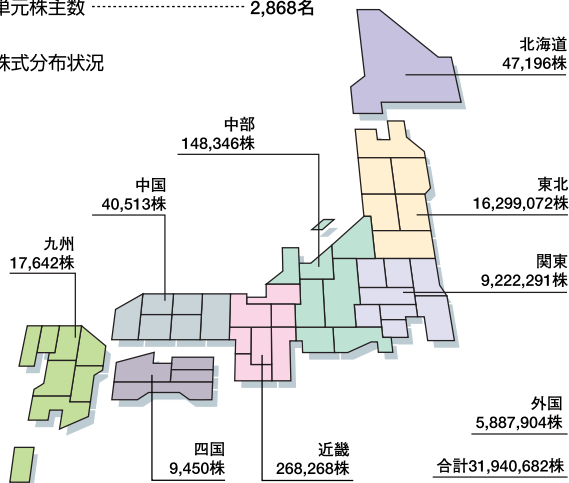
(単位:百万円)

損益計算書	当 期	前 期
	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
売上高	103,558	96,215
売上原価	66,554	61,291
売上総利益	37,004	34,924
販売費及び一般管理費	27,960	26,687
営業利益	9,044	8,236
営業外収益	1,363	1,399
営業外費用	811	932
経常利益	9,596	8,703
特別利益	184	391
特別損失	584	3,346
税引前当期純利益	9,197	5,748
法人税、住民税及び事業税	3,832	3,510
法人税等調整額	△ 59	△ 1,108
当期純利益	5,424	3,346
前期繰越利益	953	991
中間配当額	533	461
当期末処分利益	5,843	3,876

株式の状況 (平成18年3月31日現在)

- 発行可能株式総数..... 90,000,000株
- 発行済株式総数..... 31,940,682株
- 株主総数..... 3,108名
- 単元株主数..... 2,868名

■株式分布状況

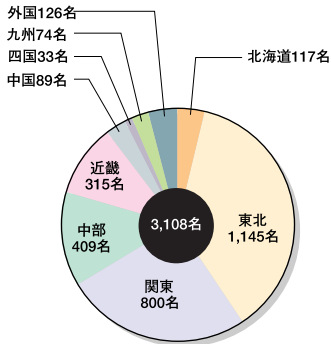


■大株主

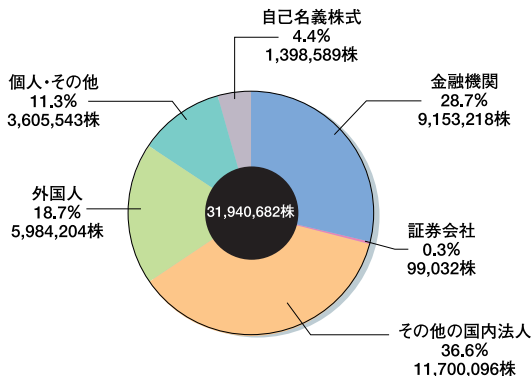
株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)
有限会社 サンビック	5,501,737	18.02
財団法人 諸橋近代美術館	3,000,000	9.83
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,751,600	9.01
有限会社 ティー・ティー・シー	2,747,644	9.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,212,200	7.24
諸橋 輝子	928,243	3.04
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託B口)	865,800	2.83
諸橋 友良	781,700	2.56
諸橋 寛子	600,598	1.96
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505041	509,400	1.66

(注1) 上記信託銀行の持株数のうちには信託業務に係るものが含まれております。
 (注2) 当社は自己株式1,398,589株を保有しておりますが、議決権がないため、上記の大株主から除外しております。
 (注3) 当社の大株主への出資はありません。

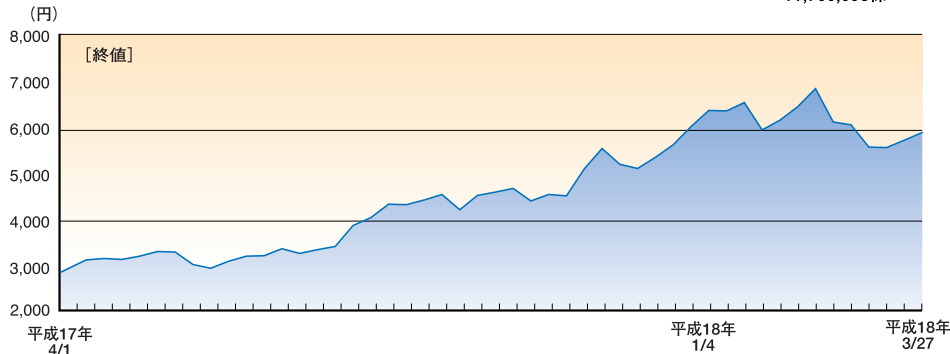
■株主分布状況



■所有者別株式分布状況



■株価推移



■株式分割に関するお知らせ

平成18年4月1日(土曜日)付をもって、次のとおり普通株式1株を1.5株に分割いたしております。

1 分割の方法

平成18年3月31日(金曜日)最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主の所有株式数を、1株につき1.5株の割合をもって分割する。ただし、分割の結果生ずる1株未満の端数株式は、これを一括売却または買受けし、その処分代金を端数の生じた株主に対し、その端数に応じて分配する。

2 分割により増加する株式数

普通株式 15,970,341株
 (発行済株式総数 47,911,023株)

3 日程

株式分割基準日 平成18年3月31日(金曜日)
 効力発生日 平成18年4月1日(土曜日)
 配当起算日 平成18年4月1日(土曜日)

4 当社が発行する株式の総数の増加


平成18年4月1日(土曜日)付をもって、当社定款を変更し、発行する株式の総数を45,000,000株増加して135,000,000株とする。


会社の概要・店舗分布状況 (平成18年3月31日現在)

商号 **ゼビオ株式会社**
(XEBIO CO.,LTD.)
本社所在地 〒963-8024 福島県郡山市朝日三丁目7番35号
電話024-938-1111 (代表)
ホームページアドレス <http://www.xebio.co.jp/>
創業 昭和37年8月
会社設立 昭和48年7月5日
事業内容 スポーツ用品・用具、紳士、婦人、子供服の販売
従業員数 560名
従業員数には、パートタイマー及びアルバイト3,234名(1日実働8時間換算)は含んでおりません。


店舗 122店舗

北海道13店舗	栃木県 5店舗	福井県 1店舗	広島県 3店舗
青森県 3店舗	埼玉県 1店舗	長野県 6店舗	香川県 1店舗
岩手県 6店舗	千葉県 9店舗	静岡県 1店舗	大分県 1店舗
宮城県 5店舗	東京都 9店舗	愛知県 5店舗	福岡県 5店舗
秋田県 3店舗	神奈川県4店舗	京都府 2店舗	熊本県 3店舗
山形県 4店舗	新潟県 7店舗	大阪府 3店舗	宮崎県 1店舗
福島県 9店舗	富山県 3店舗	奈良県 1店舗	
茨城県 3店舗	石川県 2店舗	兵庫県 3店舗	

 スーパースポーツゼビオ 88店舗

 ゼビオスポーツ 9店舗

 G・O・I 7店舗

 ネクスト 18店舗



■取締役及び監査役		平成18年6月29日現在
役職	氏名	
代表取締役社長	諸橋友良	
代表取締役専務	石井道夫	
常務取締役	藤澤剛	
取締役	大滝秀雄	
取締役	大山雄彦	
取締役財務部門長	阿部正	
取締役*	寺口紘一	
取締役*	谷代正毅	
常勤監査役	荒川二三男	
常勤監査役	大和田美明	
監査役●	小谷野幹雄	
監査役●	渡遣航	

*は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
●は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

■執行役員	
担当	氏名
業務推進部門長	大島康夫
商品部門長	石塚晃一
店舗開発部門長	種田利久



清稜山株式会社(連結子会社)
福島県郡山市熱海町熱海五丁目18番地 TEL.024-984-2811
<http://www.seiryozan.jp/>
社内研修施設として、平成3年4月に開設。その他地域の宿泊研修施設として、一般に開放しております。充実した施設に加え、周辺ゴルフ場・スキー場、レジャーゾーンへのアクセスの良さという恵まれた環境もあり、多くの皆様にご利用いただいております。

ゼビオグループ店舗一覧 (平成18年5月31日現在)

XEBIO

(注) ●は第34期の出店であります。 ●は第35期の出店であります。



スーパースポーツゼビオ

【北海道】	
苫小牧店	0144-75-0518
岩見沢店	0126-24-3223
北見店	0157-26-3115
釧路店	0154-37-5561
新発寒店	0111-665-5778
帯広いきっくう店	0155-38-5220
札幌厚別店	0111-893-3991
ゼビオドーム札幌月寒店	0111-859-6670
旭川永山店	0166-46-0717
函館昭和タウンプラザ店	0138-40-0258
札幌太平店	0111-771-4501
【青森県】	
弘前店	0172-27-4439
ピアドゥハル店	0178-47-0801
●青森中央店	017-762-1755
【岩手県】	
盛岡仙北バイパス店	019-636-1777
水沢店	0197-22-8381
【宮城県】	
仙台中央店	022-371-9139
ザ・モール仙台長町店	022-308-9888
南方店	0220-58-5034
ロックタウン古川店	0229-27-2356
●仙台泉バイパス店	022-771-8323
【秋田県】	
秋田茨島店	018-863-8001
大曲店	0187-62-8255
【山形県】	
米沢店	0238-24-4682
鶴岡店	0235-25-1560
山形吉原店	023-647-3788
【福島県】	
会津若松町北店	0242-22-3839
福島南バイパス店	024-545-3399
原町店	0244-23-3801
メガステージ白河店	0248-23-4223
郡山西ノ内店	024-923-2739
いわき店	0246-28-3939
【茨城県】	
つくば学園東大通り	029-843-4633
【栃木県】	
足利店	0284-73-7141
宇都宮細谷店	028-643-6011
宇都宮石井店	028-689-0045
小山店	0285-28-3261

【埼玉県】	
蕨錦町店	048-447-8123
【千葉県】	
かしわ沼南WOOWOOW CITY店	04-7160-6200
千葉美浜ニューポルト店	043-203-1061
フルルガーデン千代田店	047-405-6820
成田店	0476-20-2155
モラージュ柏店	04-7137-6033
TOKYO-BAY汐留7-EILEN店	047-410-1131
新浦安店	047-316-8111
●アリオ蘇我店	043-209-2777
【東京都】	
葛西店	03-5675-6801
●多摩境店	042-798-6286
【神奈川県】	
川崎ルフロン店	044-223-1630
【新潟県】	
新潟桜木インター店	025-241-7361
上越店	025-544-5439
長岡店	0258-27-5539
新発田店	0254-27-1833
新潟亀田店	025-383-3939
【富山県】	
高岡店	0766-26-9004
富山蜷川店	076-429-8744
アピタ富山東店	076-452-3355
【石川県】	
金沢元町店	076-253-0898
フェアモール松任店	076-274-6755
【福井県】	
フェアモール福井大和田店	0776-57-2181
【長野県】	
松本平田店	0263-86-9511
諏訪店	0266-57-4455
佐久店	0267-62-5926
松本高宮店	0263-27-8882
飯田鼎店	0265-21-6266
長野南高田店	026-268-4811
【静岡県】	
浜松宮竹店	053-466-3030

【愛知県】	
豊田東新店	0565-33-6011
豊橋向山店	0532-64-5677
岡崎インター店	0564-25-5422
ザ・モール安城店	0566-74-9293
名古屋みなと	052-665-2081
【京都府】	
ベルファア宇治店	0774-21-6283
【大阪府】	
東大阪菱江店	072-960-6571
大阪守口店	06-6916-5550
【兵庫県】	
ららぽーと甲子園店	0798-81-6933
神戸ジュエムス店	078-752-0300
【奈良県】	
奈良店	0742-64-5722
【広島県】	
広島八木店	082-873-3325
福山店	084-971-1200
【高知県】	
ゆめタウン高松店	087-869-7710
【福岡県】	
ゆめタウン博多店	092-643-9060
春日店	092-595-5500
ゆめタウン久留米店	0942-45-7456
【熊本県】	
熊本本山店	096-361-1600
熊本ゆめタウン光の森店	096-233-2200
●ゆめタウン八代店	0965-35-7033
【宮崎県】	
宮崎店	0985-52-8085
【大分県】	
●大分店	097-554-6776



ゼビオスポーツ

【北海道】	
滝川店	0125-23-6767
●アリオ札幌店	011-743-9211
【岩手県】	
ゼビオ盛岡バイパス店	019-636-0311
一関店	0191-25-5270
盛岡青山店	019-646-6220
花巻店	0198-23-4272
【秋田県】	
横手店	0182-36-2553
【山形県】	
ロック酒田店	0234-34-2045
【福島県】	
G・O・1白河店	0248-31-1455
G・O・1福島西店	024-559-3822
G・O・1郡山並木店	024-995-5338
【茨城県】	
ひたちなか店	029-273-5661
G・O・1茨城鹿嶋店	0299-83-8731
【新潟県】	
柏崎店	0257-22-9326
燕三条店	0256-33-8278
【福岡県】	
G・O・1小倉下曽根店	093-473-9026
G・O・1姪浜店	092-884-3136

NEXT

ネクスト

【宮城県】	
ザ・モール仙台長町店	022-308-6676
【福島県】	
●郡山西ノ内店	024-923-2943
●郡山朝日店	024-925-2937
【栃木県】	
佐野プレミアムアウトレット店	0283-27-1055
【千葉県】	
ららぽーと店	047-420-0636
●モラージュ柏店	04-7137-6033
●フルルガーデン千代田	047-405-6820
【東京都】	
調布パルコ店	0424-89-2651
●自由が丘店	03-5731-2227
●BABY自由が丘店	03-5731-2219
アクアシティお台場店	03-3599-5560
●グランベリーモール南町田店	042-788-3461
池袋サンシャインシティ アルパ店	03-5953-0150
モザイク銀座飯島店	03-6252-3455
●葛西店	03-5675-6801
【神奈川県】	
川崎ルフロン店	044-223-2280
横浜桜木町店	045-222-0731
モザイクモール港北店	045-914-2145
【静岡県】	
●浜松宮竹店	053-466-3030
【京都府】	
ダイヤモンドシティ・ハナ 京都五条店	075-326-8616
【大阪府】	
なんばパークス店	06-4397-8333
【兵庫県】	
ららぽーと甲子園店	0798-81-6939
【広島県】	
ダイヤモンドシティ ソレイユ広島店	082-561-0461
●福山店	084-971-1200
【香川県】	
●ゆめタウン高松店	087-869-7710
【福岡県】	
●ゆめタウン博多店	092-643-9060
●はスーパースポーツ内 (郡山朝日店はゼビオメンズ内) インショップ	

Victoria

Victoria

ヴィクトリア

【茨城県】
水戸店 029-241-9231

【東京都】
本店 03-3295-2955
Wardrobe 03-3233-1861
新宿店 03-3354-8311
三鷹店 0422-72-8581
東大和店 042-566-1511
蒲田店 03-5711-1821
加平インター店 03-5697-3900
めじろ台店 042-667-3291
羽村店 042-554-0511
光が丘店 03-5998-2001
●V i e n t 03-3219-2801

【神奈川県】
湘南台店 0466-42-4493
オーロラモール東戸塚店 045-828-2425
港北ニュータウン店 045-941-7733
横須賀店 046-834-2778
秦野店 0463-83-0221
藤沢川名店 0466-55-2970
崎野川店 044-752-3311

【千葉県】
おゆみ野店 043-226-9901

【埼玉県】
大宮店 048-622-1731
所沢店 04-2998-4649

【大分県】
大分店 097-556-8101

【宮崎県】
宮崎店 0985-22-1741

L-Breath

feel the earth, open-air sports

エルブレス

【東京都】
L-Breath新宿店 03-3354-8951
L-Breath御茶ノ水店 03-3233-3555

【神奈川県】
L-Breath横浜ワールドポーターズ店 045-222-2621

Victoria Golf

ヴィクトリアゴルフ

【宮城県】
ゴルフ仙台店 022-263-0321

【福島県】
ゴルフいわき店 0246-58-6107

【山形県】
ゴルフ山形中央店 023-644-1411

【茨城県】
ゴルフ水戸店 029-243-7151

【東京都】
ゴルフ新宿店 03-3352-5281
ゴルフ神田店 03-3219-2781
ゴルフ銀座店 03-3569-2750
ゴルフ五反田店 03-5435-8790
ゴルフ青山店 03-5414-1460
ゴルフ世田谷店 03-5316-7190
ゴルフ江戸川店 03-5674-8751
ゴルフ碑文谷店 03-5704-7170
ゴルフ練馬関町店 03-5927-6160
ゴルフ成瀬店 042-732-1656

【神奈川県】
ゴルフ港南台店 045-833-3500
ゴルフ港北ニュータウン店 045-949-2671
ゴルフたまプラーザ店 045-909-5770
ゴルフ横須賀店 046-837-7691
ゴルフ霧が丘店 045-922-0511

【千葉県】
ゴルフ市川インター店 047-376-3621
ゴルフ習志野台店 047-465-3591
ゴルフ松戸八柱店 047-389-8971
ゴルフ南流山店 04-7150-3781

【埼玉県】
ゴルフ深谷店 048-574-0621
ゴルフ浦和三室店 048-875-2191

【長野県】
ゴルフ松本店 0263-27-4486

【静岡県】
ゴルフ富士店 0545-62-8811

【大阪府】
ゴルフ茨木店 072-643-9611

【奈良県】
ゴルフ奈良南店 0742-62-9741
ゴルフ田原本店 07443-3-6991

【広島県】
ゴルフ広島観音店 082-291-9431

【島根県】
ゴルフ松江国引通り店 0852-26-7811

【福岡県】
ゴルフ久留米店 0942-44-8881
ゴルフ長住店 092-542-6331
ゴルフ小倉店 093-473-4901

【佐賀県】
ゴルフ佐賀店 0952-30-7971

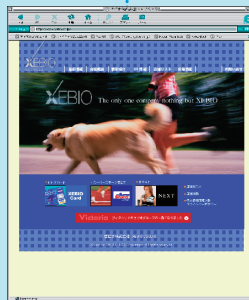
【熊本県】
ゴルフ熊本店 096-379-2882

homepage

ディスクロージャー(決算情報)のほか、商品紹介・ニュースリリース・トピックスなどを掲載しております。ぜひご覧下さい。

<http://www.xebio.co.jp/>

●ゼビオ株式会社ホームページ
<http://www.xebio.co.jp/>



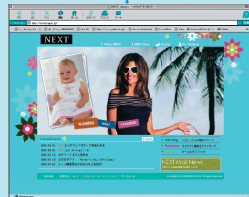
- 新しくオープンした店舗、月次情報(売上高)などゼビオの最新ニュースを掲載しております。
- 決算財務諸表や事業報告書をPDF書類にてダウンロードできます。

●スーパースポーツゼビオホームページ
<http://www.supersports.co.jp/>



- スポーツアイテムに関する情報や各種イベント(スポーツ大会なども)情報を掲載しております。
- 商品ラインナップのページでは、お薦めスポーツアイテムをご覧頂けます。

●ネクストホームページ
<http://nextinJapan.jp/>



- イベント情報やショップからの最新情報、またセール情報などを掲載しております。
- 商品ラインナップのページでは3か月に一度掲載商品が更新され、最新アイテムをご覧頂けます。

登録熱海温泉
清稜山倶楽部
清稜山株式会社
福島県郡山市熱海町熱海5-18 TEL.024-984-2811(代)
URL <http://www.seiryozan.jp/>

ゼビオビジネスサービス株式会社
福島県郡山市朝日3-7-7 TEL.024-927-7715(代)

ゼビオインシュアランスサービス株式会社
福島県郡山市朝日3-7-7 TEL.024-991-9515(代)

株主メモ

決算期 3月31日
剰余金配当額株主確定日 3月31日(期末配当金)、9月30日(中間配当)
定時株主総会 6月
公告 当社の公告方法は、電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
貸借対照表および損益計算書につきましては当社ホームページ <http://www.xebio.co.jp/> に掲載しております。

株主名簿管理人 東京証券代行株式会社 本店
事務取扱場所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番2号(東銀ビル3階)
[お問い合わせ先] ☎0120-49-7009 ☎03-3212-4611(代表)

同取次所 東京証券代行株式会社各取次所(※)
単元未満株式買取請求および買増請求 単元未満株式の買取請求および買増請求は、上記株主名簿管理人において受付けております。なお、買増請求につきましては3月31日および9月30日のそれぞれ12営業日前から当該日までの期間お取扱いを停止いたします。その他、会社が定める一定期間買増請求のお取扱いを停止する場合がございます。

株券喪失登録 株券を紛失された方は、上記株主名簿管理人において株券喪失登録の手続きを行うことができます。株券喪失登録を行いますと、株券喪失登録簿に喪失株券の記号番号等が登録されて閲覧に供され、1年間喪失登録の抹消がなければ、当該株券は失効し、新しい株券の交付を受けることができます。株券喪失登録に要する費用は、10,000円に加えて喪失登録株券1枚につき500円です。

諸届用紙のご請求

住所変更・改印等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式(端株)買取請求書および株式名義書換請求書等の諸届出に使用いたします用紙のご請求につきましては次の方法もご利用になれます(24時間、土・日祝祭日もお受けいたします)。

- 電話を利用した自動音声応答による受付

☎0120-16-5805

- インターネットによる用紙のご請求

東京証券代行株式会社のホームページにおいて、用紙の印刷およびインターネットメールによる用紙のご請求がご利用になれます。

<http://www.tosyodai.co.jp>

「株式に関する用紙のご請求」、「株式に関する手続きのご案内」、「株式に関する手続きのQ&A」をご参照下さい。

※当社の株式に関する事務につきましては、中央三井信託銀行の本店および全国各支店において取次事務を行っております。

株主様ご優待

お買物額

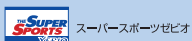
10%割引

当社では、株主の皆様へ感謝の微意を表す意味で毎年9月30日及び3月31日現在の100株以上保有の株主の皆様を対象に「株主特別御優待券」を贈呈させていただいております。この「株主特別御優待券」は、当社各店でご使用の場合、お買物額の10%を割引させていただくものです。

●●●●●● ヴィクトリアの店舗でもお使いいただけます。●●●●●●

平成18年3月31日現在の100株以上保有の株主様に贈呈させていただく「株主特別御優待券」では、ゼビオグループとなりました、ヴィクトリアの店舗でもお使いいただけるようになりました。なお、当社、ヴィクトリアで発行しておりますポイントカードにつきましては、それぞれの店舗のみでのポイント還元、ご利用となります。ご了承下さいませ。

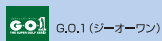
..... お近くの店舗で、是非ご利用下さい。



スーパースポーツゼビオ



ゼビオスポーツ



G.O.1 (ジーオーワン)



ネクスト



ヴィクトリア



ヴィクトリアゴルフ



エルブレス